



**RESTART**  
Challenge More.

# ゆうばり 市議会だより

52号  
2021.8



## 目次

一般質問 熊谷桂子議員	.....	P2
夕張市議会会議規則の一部改正	.....	P2
一般質問 今川和哉議員	.....	P3
意見書	.....	P3
夕張学舎「キセキノ」	.....	P4
編集後記	.....	P4

新型コロナウイルス感染症対策について



熊谷桂子

●新型コロナウイルスワクチン接種について

熊谷 先着順の予約体制にした理由と問題点を伺います。

市長 対象者の意志成やかかりつけ医に関する情報を確認できること、あらかじめ、日程や会場などを調整できることから「先着方式」としました。問題点は電話が繋がりにくい等ありました。

熊谷 予約電話の057から始まるナビダイヤルは、繋がりにくいつえに「待ち時間が長くなると料金が高額になる」とや、携帯電話の「かけ放題は適用外」であることなどの詳しい説明が必要。今後は改善を願います。

●今後は、市民に「ナビダイヤル」の問題点、高額な料金になりやすい「スマホのかけ放題は無効」の説明をお願いします。  
●生活困窮者支援のわかりやすい表示、情報発信をお願いします。

熊谷 接種体制について伺います。

市長 市内医療機関の個別接種と日曜日の集団接種を行い、臨時の医師や看護師、事務スタッフの人員を確保できたため、高齢者は7月末までに接種完了予定です。12歳から64歳までの市民に対し6月中から接種券の発送を目指します。

●コロナ禍の影響による生活困窮者支援について

熊谷 昨年2月末で、緊急小口資金・総合支援資金の利用が約150件、5千7百万円を超えているが、困窮した世帯が本市で受けられる支援策を伺います。

市長 相談者の個々の状況に応じて支援プランを作成し、緊急小口資金・総合支援資金の申請サポート、住居確保給付金をはじめとする住宅困窮者への支援などの強化に努めています。更に、市営住宅・水道料の徴収・納付猶予、国保料の減免などの支援や、離職された方々への合同企業説明会を実施しました。今後も、市内飲食店や関連事業者に対する給付金、低所得の子育て世帯に対する給付金など様々な制度、支援の実施により、生活困窮のサポートをしていきます。

熊谷 新聞報道によれば、19年度と比べコロナ禍

市長 本市では19年度に比べ、45%増となっております。

熊谷 全国では女性の自殺者が増え、生活保護が社会保障制度であることが、まだ知られていません。厚生労働省のホームページには、「十分に求職活動を行うことが難しい時や、車や持ち家があっても、自営業のために必要な店舗・器具も処分せずに生活保護が受けられる場合がある(コロナ特例)」とわかりやすく明記されています。他の支援制度と合わせて制度の周知徹底をお願いします。

夕張市議会会議規則の一部を改正しました。

女性や若い世代が議員として立候補や活動しやすい環境を整備する目的で、本会議や委員会の欠席事由を公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助、その他やむを得ない事由と明文化しました。

議員が出産する場合は、出産予定日の6週間(多胎妊娠14週間)前から出産日後8週間の範囲で欠席日数を設定できるようにしました。

夕張市の空き家対策について 空き家・危険家屋への対応を進めるべき



今川和哉

**今川** 空き家や危険家屋について、市としてどのように対応を行っているか伺います。

**市長** 調査により所有者が特定できたものは、空き家の状況写真や文書を送付、適正な管理を要請、特に危険回避を要する緊急の案件は、周辺住民の方にも聞き取り調査を実施し、所有者の電話番号などを確認した後、対処要請を行います。

**今川** 所有者が亡くなる空家への対応を伺います。

**市長** 固定資産の所有者の特定をしても名義変更なく、所有者が亡くなつて

いる場合もある。この場合、親族調査を行って行われたい場合、広く要請するかどうかは今後検討していきます。

**今川** 行政の横のつながりと連携が大切かと思うが、固定資産税が未納となつている空家をどの程度把握しているか伺います。

**課長** 建設課では、税の未納ある・なしではなく所有者の確認ということに納税者情報を利用していただいています。

**今川** 空き家等対策の推進に関する特別措置法が、平成27年に全面施行され本市でも令和元年5月に夕張市空き家等対策計画を定めたが、現在の計画の執行状況を伺います。

**市長** 夕張市空き家等対策計画は「所有者等の

意識の向上、次に地域住民・民間事業者と連携した対策の取り組み、次に特定空き家等の取り組み、そして住民からの相談に対する取り組み」を基本方針として、次の取り組みを行っている。「北海道行政書士会と空き家に関する連携協定を結び、空き家の相続や売却などに関する無料相談会を実施」「空き家の適正管理や除却などの情報を載せた無料冊子の作成」「空き家の除却促進のため夕張市老朽化建築物等除却工事費補助」「空き家の無料相談会の案内・除却費補助の案内について固定資産税の納付書の発送時に同封」また、特定空き家への取り組みとして、危険性の高い空き家の所有者の特定調査を進め、適切な管理の指導に努めています。

**今川** 空き家の無料相談

会における相談内容や解決事例について伺います。

**市長** 平成30年度に夕張市で実施し20件、令和元年度で14件、令和2年度には夕張市と札幌市で実施をして12件の相談が寄せられ主な相談は売却や相続に関するものがほとんどとなっております。

**今川** 空き家となった建築物を早期に利活用することが危険家屋発生の抑制につながると思われませんが、空き家の利活用や流通の促進について伺います。

**市長** 空き家の利活用、流通の促進施策として平成29年度から夕張市中古住宅取得補助金を実施取得費の補助を行い、中古住宅の利活用と流通の促進に取り組んできました。

意見書

『地方財政の充実・強化に関する意見書』

提出議員：千葉 勝、君島 孝夫、本田 靖人、熊谷 桂子

『義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書』

提出議員：千葉 勝、君島 孝夫、本田 靖人、熊谷 桂子

『学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書』

提出議員：高間 澄子、君島 孝夫、小林 尚文、本田 靖人、千葉 勝、熊谷 桂子、今川 和哉

『林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書』

提出議員：今川 和哉、君島 孝夫、小林 尚文、本田 靖人、千葉 勝、熊谷 桂子、高間 澄子

# CONTINUE × RESTART

## 公設塾「夕張学舎キセキノ」

夕張市の人口流出が続く中、夕張高校は人口減少とともに、入学者数が減少。これでは統廃合の対象になりかねないという危機感とさらに、「子育て世代が充実した教育環境を求め、小・中学校時代から他市町村へ転出する動き」「子育て世代、若者の市外流出による地域衰退加速化のおそれ」もあることから、ゼロ歳から高校卒業までの新たな教育環境の魅力化として、「夕張の教育環境・夕張高校魅力化プロジェクト」がスタートしました。

このプロジェクトは、各種資格取得や部活動強化支援・教材教具整備・小学3年生からのマンツーマンオンライン英会話・夕張高校生に対して入学諸費用補助、公設塾の設置や、自主研修事業・海外短期留学支援（現在、この留学支援事業はコロナ禍で休止中）などを実施しています。

必要な財源は、自治体が行うインターネットを使った寄付の呼びかけや、企業版ふるさと納税を活用しています。

2018年4月に公設塾「夕張学舎キセキノ」がスタートし、2020年度のキセキノ卒業生は、国立大、私立大、専門学校、公務員を含めた就職と全員目標の進路に進むことができました。

当初、塾講師として「地域おこし協力隊（人件費が最長3年間、国から支給される制度）」を採用しましたが、欠員補充ができなかったこと、3年間の期限が切れること等から、今年度から民間の会社を一般競争入札で公募し、業務委託をして運営しています。

今年度からは、今まで行っていた指導に加えて、週1コマのマンツーマンオンライン授業を受けることができ、現役大学生や社会人などの講師と一緒に学習カリキュラムを作成しています。

これまでどおり、定期試験・大学進学・就職試験の対策など、将来を見すえた一人ひとりのニーズに対応し塾生からも喜ばれています。（見学や入塾体験も随時受付中。詳細は、市ホームページ「夕張高校魅力化プロジェクト」をご覧ください。）



### 夕張市議会だより編集委員会

委員長	君島孝夫
副委員長	熊谷桂子
委員	小林尚文
委員	本田靖人
委員	千葉勝
委員	高間澄子
委員	今川和哉

議会としてこの先も交流人口拡大に繋がることを願っています。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し夕張でも観光バス等を見かけなくなりましたが、平和運動公園サッカー場では全道大会を開催し、野球場では中学生野球チームの試合が行われていました。夕張近郊、中学生の研修会が石炭博物館や文化スポーツセンターで行われ、夕張に久しぶりに沢山の人々が訪れスポーツ交流などで活気が戻って来ようです。

編集後記